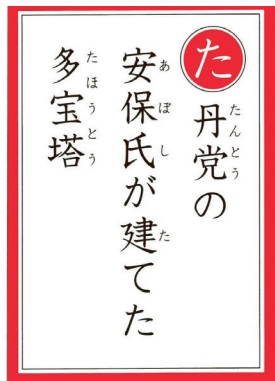
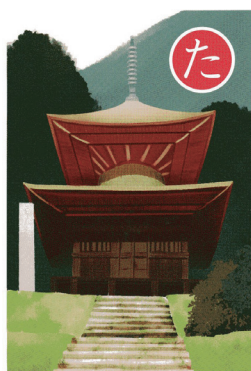


## ② 多宝塔

### た 丹党の 安保氏が建てた 多宝塔

多宝塔は、金鎖神社境内にある高さ 13.8 m の塔で、天文 3 年(1534 年)に安保全隆<sup>あほぜんりゅう</sup>が子孫の幸せを願って建てたものです。国指定有形文化財に指定されています。

安保氏は、平安時代の終わりから戦国時代にかけての約 400 年間、今の神川を治めていた武士の一族です。その惣領（一族をまとめる人）の館は元阿保にありました。



#### 【おすすめポイント】

多宝塔を見るなら、周辺の木々が色づき始めた頃がベスト！

御嶽山のハイキングコースを歩き、金鎖神社と多宝塔へ寄り道もおすすめ。



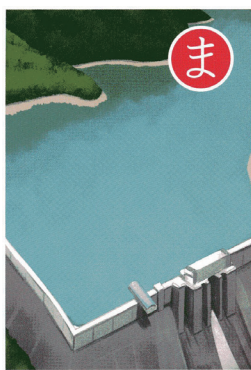
多宝塔

## ③ 下久保ダム

### ま 満々と 水を貯え 下久保ダム

下久保ダムは、洪水調節・農業用水の供給などを目的に、昭和 43 年(1968 年)に神川町と群馬県藤岡市の間を流れる神流川に建設されました。全国でも珍しい L 字型のダムです。

ダム湖百選にも選ばれている神流湖には、釣り人やダムの見物人が訪れ、賑わいを見せる場所となっています。神流湖周辺は豊かな自然に恵まれ、四季折々の自然を楽しむことができます。



#### 【おすすめポイント】

神流湖周辺が色づき始める秋頃や、下久保ダム近くにある「城峯公園」で冬桜が開花するタイミング(10月～11月ごろ)での見学がイチオシ！



下久保ダム

## かるたでめぐる 神川の名所

問合せ 生涯学習課 文化財担当 ☎0274-52-2586 FAX0274-52-2586

### 「新神川郷土かるた」を知っていますか

「新神川郷土かるた」は、平成 27 年に合併 10 周年を記念し、「みんなで楽しく遊びながら、郷土神川の自然や歴史、文化などを良く知り、郷土を愛し、神川のために力を出し合える町民になってほしい」という願いが込められて作成されました。

このかるたは、神川の様々なものが札のモチーフとされています。その中から、今回はこれからの季節にぴったりな 3 つの「名所」をピックアップして、ご紹介します。

なお、「新神川郷土かるた」は、中央公民館にて 600 円でご購入いただけます。

「新神川郷土かるた」をリモートで遊んでみた動画

『リモートで神川かるたやってみた！』が神川町公式

YouTubeチャンネルにて公開中です。是非ご覧ください！

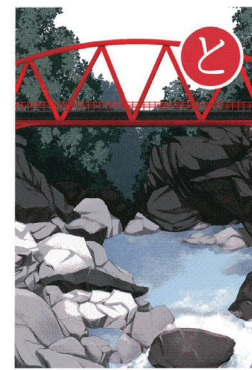


神川町公式チャンネル

## ① 三波石峡

### と 登仙橋 河床に広がる 三波石峡

三波石峡は、埼玉・群馬県の境に位置しています。大字矢納の登仙橋から下久保ダム直下までの一帯は国の名勝・天然記念物に指定されています。古くから名勝地と知られ、独特な風合いの三波石と四季折々に変化する木々が、今でも見学者を楽しませてくれます。三波石の巨岩・奇岩のいくつかは江戸時代から「三波石四十八石」と呼ばれています。実際に訪れてみて「推し三波石」を見つけてみてはいかがでしょうか。



#### 【おすすめポイント】

三波石と周りの木々の紅葉を同時に楽しむなら秋！  
「推し三波石」を見つけるなら木々の葉が落ちた冬！



三波石峡